



1 たまり場かねた



① 水戸市

開催日及び開催頻度

月1回(第3木曜日)
13:30~16:00

開催地点 代表者自宅

代表者氏名 金田 正昭

1回の参加人数 15名

参加費
(1人1回あたり) 0円

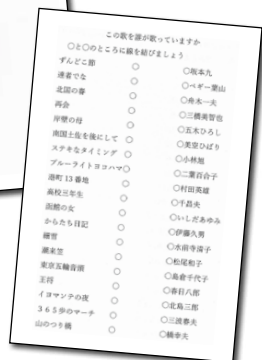
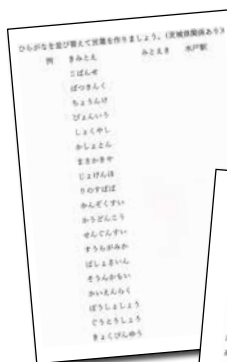
広報方法 チラシ(月3回)



開催地域の様子



- 150軒の団地で、高齢化とひとり暮らしが進んでいます。



サロンに取り組む動機・サロンの将来像



- 団地内に集会所はありますが、高台で傾斜のある階段の為に高齢者の転倒、転落防止上、個人宅での「たまり場」となりました。大変喜ばれています。
- 1人ひとりの悩みや困った事など会員同士で協力しています。
- 今は高齢者をねらう「サギ」が多く見られます。会員以外の方にも知らせて防いでいます。住みよい、住んでよかった団地をめざします。



サロン運営上の協力者



- 水戸市高齢者支援センター
- 水戸市社会福祉協議会
- 水戸市高齢福祉課
- シルバーリハビリ体操指導者
- アコーディオン奏者

運営費の確保方法



- 社会福祉協議会からの助成金
- 参加者、知人からの寄付(物品:お茶、お茶菓子)等

連携先・協働先



- 水戸市高齢者支援センター、水戸市高齢福祉課の出前講座の利用で、「たまり場」の活動を支えて下さっています。
- シルバーリハビリ体操の先生による「たまり場」への支援をいただいています。



サロンのウリ



- 役員、参加者の声を大切に聞きながら、企画の内容を決めています。

コロナ禍でのサロン活動について



- 個人宅での「たまり場」のため会場設営とコロナ禍のため3密をさけて手洗い、マスク、消毒、清掃と開始前と終了後の後片付けを協力してみんなで笑いあい楽しい一日を過ごしております。



◆助成金の活用によりパワーアップした活動

◆サロン活動で使える豆知識

◆サロン活動の醍醐味

など、これからサロン活動を予定している方へのメッセージ



- 個人宅での活動はコロナ禍で感染拡大のリスクをおさえることが最重要課題です。
- 役員会を開いて「たまり場」の運営を決めています。
- 当日の内容を、参加出来なかった方へのチラシ等で配布します。
- 少人数での開催を取り入れています。
- 会員以外の高齢者にもチラシを配布しています。
- 皆さん、大変喜んでくださっています。